

平成26年度  
北しりべし廃棄物処理広域連合温暖化対策推進実行計画  
推進状況

1. 実行計画の削減目標

平成23年度を基準年度として、計画期間の最終年度である平成29年度の二酸化炭素排出量を5%削減する。

(計画期間：平成25～29年度)

2. 二酸化炭素排出量の削減結果

表1. 二酸化炭素排出量 (トン-CO<sub>2</sub>)

	2011(H23)年度	2014(H26)年度	増減量	増減率(%)
二酸化炭素排出量	21,214	20,019	▲1,195	▲5.63

表2. 調査項目別の排出量 (トン-CO<sub>2</sub>)

調査項目	2011(H23)年度	2014(H26)年度	増減量	増減率(%)
可燃ごみ	22,542	21,517	▲1,025	▲4.55
黒鉛電極	15	0	▲15	▲100.00
灯油	291	767	476	163.57
ガソリン	9	4	▲5	▲55.56
軽油	33	38	5	15.15
購入電力	316	249	▲67	▲21.20
水道	10	9	▲1	▲10.00
売却電力	▲2,002	▲2,565	▲563	28.12
合計	21,214	20,019	▲1,195	▲5.63

3. 結果の評価

平成26年度における二酸化炭素排出量は20,019トンで、基準年度の平成23年度と比較すると1,195トン減少し、増減率は5.6%減であった。(表1)

調査項目別では、灯油及び軽油が増加しているが、その他の項目では減少し、順調に削減が進んでいる。(表2)